

令和4年度

# PTAだより4号



大阪府立東淀川支援学校  
PTA 広報委員会  
令和4年12月23日発行

師走の候、会員のみなさまには、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。  
平素は本校PTA活動にご理解、ご協力いただきましてありがとうございます。11月8日（火）第4回定例実行委員会が開催されましたので、ご報告いたします。

## (1) 各委員会より

### 【企画委員会】

- 資料の印刷
- アンケートの内容確認
- 当日の流れ・必要物品確認



### 【進路指導委員会】

- 「障がいのある方の親亡き後のお金の問題」講演会／良かった点と反省点を踏まえて、次回に繋げたい。
- 事業所見学会 令和5年1月24日開催予定。
- 障害年金学習会 令和5年2月9日開催予定。

### 【保健給食委員会】

- 防災担当の先生と一緒に、アリーナ裏の新しい備蓄倉庫の確認と、次回寄贈する防災備品の打ち合わせをしました。防災用ヘルメットを検討中ですが、時期は未定です。
- AED講習会 12月13日開催。
- 令和5年2月頃に給食通信を発行予定です。

### 【広報委員会】

- PTAだより4号（12月23日発行）
- さくらそう2号（12月22日発行）



## (2) 会長報告

### ○11月17日（木）学校運営協議会

▶令和4年度学校運営計画の進捗状況について ▶本校の地域支援についての説明があり、協議委員の皆様から様々な質問、意見がありました。議事録がホームページにアップされますので是非ご一読ください。

### ○11月18日（金）府立支援学校PTA協議会

上本町のたかつガーデンに於いて開催されました。午前中は、対府懇談会要望書で前回要望が通った各学校から、学校の修繕やバスのルート変更などについて各校PTA会長より発表されました。午後からは会長交流会が行われ、それぞれの学校で現在問題になっている事などを話し合い、これまで話す機会がなかった会長の方々ともお話する機会に恵まれ、有意義な時間が過ごすことができました。



## 給食試食会

保健給食委員会主催で、10月13日（木）に開催され、多くの方々にご参加いただきました。



## 「親亡き後のお金の問題」とは？

生活

就労

お金

この子たちは  
どうになってしまうのか？

今からできること  
しておくべきことは？

問題を解決するには  
どんな方法があるのか？

～11月1日、講師に寺岡正頂氏を迎え講演会『障がいのある方の親亡き後のお金の問題』が開催されました～  
就労・将来の収支・成年後見制度・生命保険の効果的な利用法などお金にまつわる事を中心に、事例をおりませながらお話いただきました。

子の障がいの度合いは様々で、親の抱える事情も様々で、それぞれの家庭にあった制度や方法を探せるように沢山のヒントをいただきました。

私たち親が死んでいなくなった後でも、子の支えになってくれる人や制度を見つけるのは楽なことではありませんが、「私の家族に合った方法を探そう！」と積極的に行動してほしいと思います。

将来のために備えるのは「子のため」というよりは、もはや  
「親のため」「心残りなく安心して死ねるように」  
なのかもしれません。



親亡き後のお金の問題  
皆さんも一度イメージしてみてください！



## 性教育セミナー 大人になっていく子どもたち ～こころとからだの主人公に～

11月15日、千住 真理子先生をお迎えして性教育セミナー『大人になっていく子どもたち』が開催されました。

性教育は『幸せに生きるため』の学びであることをテーマの根源として様々な視点、観点から先生ご自身の教育現場での実体験をユーモアも交えてお話いただきました。

親世代が学校での『性教育』をあまり受けてきていないため、どのように子どもに説明していいのかわからない、性はまだ理解できていないかも？、思春期まっただ中で聞いても答えてくれないのでは…？

そんな私たち親の戸惑いや疑問、不安にも、経験談を交えて多くのアドバイスや対応を教えてくださいました。



性教育は『からだやこころを知る』学び、という言葉には目から鱗でした。

性は『話しにくいこと』『恥ずかしいこと』ではなくわが子が『幸せに生きていくために必要な知識』の一つ、性に興味を持つことは『性長』。

性教育のための絵本や書籍、インターネットサイトもとてもたくさんあるそうです。

これらを子どもたちに教えるきっかけとして利用し、気兼ねなく子どもが相談できる環境を作ってあげることも大切だと再認識させていただきました。

### 小学部低学年 ～きんぎょがにげた～

『きんぎょがにげた』の絵本を題材に黄、オレンジ、赤の衣装を着て、バーを使ったダンスやつながり遊びとタンバリン演奏、缶ポックリなどのサーキットと、それぞれの学年が取り組んできた学習内容を発表しました。練習を重ねるたびに自信をつけていった皆は、本番で堂々とした姿を披露し、あふれる笑顔で発表を終えました。



### 中学部 1年 ～春夏秋冬 葉っぱの妖精～

中学生になって初めての東淀川まつりで、生徒の多くは緊張していました。それでも、自分たちが葉っぱの妖精になりきることに全力を注ぎ、舞台と映像の2本立て作品を協力して作り上げることができました!!

### 小学部高学年 ～まつりだよ全員集合～

高学年は授業で取り組んだ手作りTシャツを衣装として着ました。Tシャツを染めたり、足型や手型をつけたり、名前を書いたり自分だけの素敵な衣装を着て練習や発表にのぞみました。



### 中学部 2年

#### ～東淀川フラワーを咲かせよう～

2年生は各クラスで春夏秋冬の妖精となり、東淀川フラワーを育てました。

はじめは小さかった声もだんだんと大きくなり、当日はとても堂々とステージに立つことができました。東淀川まつりを通して、みんな大きく成長ができたと思います。

### 高等部 1年

#### ～行こう、アリーナへ～

高等部1年では、「各クラスの特色が表現され、それらが集まって学年ができています」と感じてもらえように取り組みました。準備期間では普段と予定が変わり、生徒も大変だったと思いますが、最後まで協力して乗り越えてくれたところに成長を感じました。

## 東淀川まつり

# エピソード

## ご紹介します!

### 高等部 2年

#### ～空想特撮ドラマ「淀のイカ」～

高等部2年は映像とダンスの二本立てでイカに関する役づくり、イカの特撮、イカ衣装づくり、イカの背景面制作、イカ塗り絵、イカダンスと「イカ漬け」の毎日でした。全力の生徒たちのイカパワーで素晴らしい作品になりました。

### 高等部 3年

#### ～井の中の美術館～

「この1カ月、カエルになりきってください」という課題を生徒たちに伝え、練習が始まりました。練習中に、カエルの動きを意識して自ら手や足の動かし方を考える様子が見られ、日に日に演技の質が上がっていきました。そして本番では、見事にみんながカエルになりきり、素敵な舞台を作りあげていました。

### 中学部 3年

#### ～のらねこぐんだんリターンズ～

今年の演目は昨年の「のらねこぐんだん大冒険」の続編!! 練習の始まりや終わりの掛け声は、誰が言い出した訳でもなく「エイエイニャ～」さすが3年生!! 一致団結して楽しく素晴らしい演技に最高の思い出ができました。



2月開催予定

## PTAバザーに向けて

### 物品の提供にご協力をお願いします

(バザーの収益は、備品などの購入、子どもたちの学校生活のために役立てています)



#### ★出品できるもの(新品のみ)★

衣料品・・・靴、エプロン、タオル類、寝具類など

日用品・・・文房具、食器類、各種洗剤、石鹸類、台所用品など

その他・・・家電製品、おもちゃ(ぬいぐるみ不可)



(注意:陶器、ガラス等、割れ物は箱入りのものや、割れないように工夫したもの)

#### ★リサイクル品(美品)★

制服、校内服、カバン、水着、帽子、プールバッグ、本、おもちゃ(ぬいぐるみ不可)、子ども向けDVD(再生可能なもの)

#### ★出品できないもの

中古物品(使用済みのもの)、ぬいぐるみ、お酒、タバコ、なまもの、古着、下着類

#### \*\*\* 物品回収 \*\*\*

**第2回 回収日:令和5年1月23日(月)~1月27日(金)**

通学バスまたは、各学部参観時(各クラスの先生にお渡しください)

(注意:出品の際、学部、クラス、氏名を忘れずにご記入ください)

(第1回目の物品回収、ご協力ありがとうございました!!)

#### \*\*\* ご案内 \*\*\*

#### 制服、校内服の回収もしています

(卒業後不要になった方、サイズアウトで不要になった方)

~令和5年4月開催予定~

高等部3年生:『つばめの会』主催の同窓会会場

他学年:同日開催の『PTA総会』会場



### ◇使用済みインクカートリッジの回収ご協力をお願い◇

使用済みインクカートリッジ・トナーカートリッジは、捨ててしまえばゴミになりますが、学校で回収するとベルマーク点数がもらえます。こども便または、玄関左靴箱上の回収箱で回収しています。

インクカートリッジ⇒5点・トナーカートリッジ⇒50点  
エプソン・キャノン・ブラザーの3社の純正インクが対象です



**使用済みインクカートリッジ本体**が回収対象になります。

カートリッジ箱に印刷されているベルマーク(みほん)は点数にはなりません。

